

() があると、先に 計算する ところが かわる

$$6 + 4 \times 5 = 6 + 20 = 26$$

← ×を 先に

$$(6 + 4) \times 5 = 10 \times 5 = 50$$

← () の 中を 先に。答えが ちがう！

$$(2 + 8 \div 4) \times 5 = (2 + 2) \times 5 = 4 \times 5 = 20$$

← () の 中でも ÷ を 先に

$$20 - 6 \div 2 = 7 \text{ (まちがい)} \rightarrow (20 - 6) \div 2 = 7 \text{ (正しい)}$$

A () がある 式と ない 式 ア (なし) ・ イ (あり) を とちゅうの 式も 書いて 計算し、答えを くらべよう

①ア $16 + 2 \times 4$

$$= \underline{\hspace{2cm}} = \boxed{\hspace{2cm}}$$

①イ $(16 + 2) \times 4$

$$= \underline{\hspace{2cm}} = \boxed{\hspace{2cm}}$$

②ア $58 - 34 \div 2$

$$= \underline{\hspace{2cm}} = \boxed{\hspace{2cm}}$$

②イ $(58 - 34) \div 2$

$$= \underline{\hspace{2cm}} = \boxed{\hspace{2cm}}$$

③ア $6 \times 25 - 10$

$$= \underline{\hspace{2cm}} = \boxed{\hspace{2cm}}$$

③イ $6 \times (25 - 10)$

$$= \underline{\hspace{2cm}} = \boxed{\hspace{2cm}}$$

④ア $33 - 3 \times 4$

$$= \underline{\hspace{2cm}} = \boxed{\hspace{2cm}}$$

④イ $(33 - 3) \times 4$

$$= \underline{\hspace{2cm}} = \boxed{\hspace{2cm}}$$

⑤ア $86 - 12 + 11$

$$= \underline{\hspace{2cm}} = \boxed{\hspace{2cm}}$$

⑤イ $86 - (12 + 11)$

$$= \underline{\hspace{2cm}} = \boxed{\hspace{2cm}}$$

B () を つけて 式を 正しく しよう () を 1つ つけて、=が 正しい 式を 右の 線に まるごと 書こう

⑥ $36 - 6 \times 4 + 18 = 138 \rightarrow$

⑦ $9 \times 8 - 12 + 20 = 40 \rightarrow$

⑧ $2 \times 4 + 32 - 14 = 44 \rightarrow$

⑨ $9 \div 3 + 4 \times 5 = 35 \rightarrow$

⑩ $30 + 26 - 5 \times 4 = 114 \rightarrow$

⑪ $19 + 9 \times 5 - 24 = 116 \rightarrow$

かかった 時間 () 分 まちがい () こ



計算のじゅんじょ④（かつこで 答えが かわる）れんしゅう②【こたえ】 なまえ _____

小4／計算の きまりを つかう 16もん

ひづけ _____

() があると、先に 計算する ところが かわる

$$6 + 4 \times 5 = 6 + 20 = 26$$

← ×を 先に

$$(6 + 4) \times 5 = 10 \times 5 = 50$$

← () の 中を 先に。答えが ちがう！

$$(2 + 8 \div 4) \times 5 = (2 + 2) \times 5 = 4 \times 5 = 20$$

← () の 中でも ÷ を 先に

$$20 - 6 \div 2 = 7 \text{ (まちがい)} \rightarrow (20 - 6) \div 2 = 7 \text{ (正しい)}$$

A () がある 式と ない 式 ア (なし) ・ イ (あり) を とちゅうの 式も 書いて 計算し、答えを くらべよう

①ア $16 + 2 \times 4$

$$= 16 + 8 = 24$$

①イ $(16 + 2) \times 4$

$$= 18 \times 4 = 72$$

②ア $58 - 34 \div 2$

$$= 58 - 17 = 41$$

②イ $(58 - 34) \div 2$

$$= 24 \div 2 = 12$$

③ア $6 \times 25 - 10$

$$= 150 - 10 = 140$$

③イ $6 \times (25 - 10)$

$$= 6 \times 15 = 90$$

④ア $33 - 3 \times 4$

$$= 33 - 12 = 21$$

④イ $(33 - 3) \times 4$

$$= 30 \times 4 = 120$$

⑤ア $86 - 12 + 11$

$$= 74 + 11 = 85$$

⑤イ $86 - (12 + 11)$

$$= 86 - 23 = 63$$

B () を つけて 式を 正しく しよう () を 1つ つけて、=が 正しい 式を 右の 線に まるごと 書こう

⑥ $36 - 6 \times 4 + 18 = 138 \rightarrow (36 - 6) \times 4 + 18 = 138$

⑦ $9 \times 8 - 12 + 20 = 40 \rightarrow 9 \times 8 - (12 + 20) = 40$

⑧ $2 \times 4 + 32 - 14 = 44 \rightarrow 2 \times (4 + 32 - 14) = 44$

⑨ $9 \div 3 + 4 \times 5 = 35 \rightarrow (9 \div 3 + 4) \times 5 = 35$

⑩ $30 + 26 - 5 \times 4 = 114 \rightarrow 30 + (26 - 5) \times 4 = 114$

⑪ $19 + 9 \times 5 - 24 = 116 \rightarrow (19 + 9) \times 5 - 24 = 116$

丸つけの めやす／つまずきやすいところ

A: $16 + 2 \times 4$ は 24、 $(16 + 2) \times 4$ は 72。同じ数と記ごうでも、() で 先に 計算する 所が かわります。

B: () を つける 場所は 1か所です。たとえば $36 - 6 \times 4 + 18$ は、ほかの 場所につけると 答えが 30 などになり、138 には なりません。

() の 外の 数字や 記ごうは そのまま 書きます。() の 中の 計算は 書かなくて かまいません。Aは 線を ひかなくても かまいません。

() の つけ方によっては 答えが 0より 小さく なる 式も あります。小4では 計算しないので、その つけ方は ちがうと 考えます。